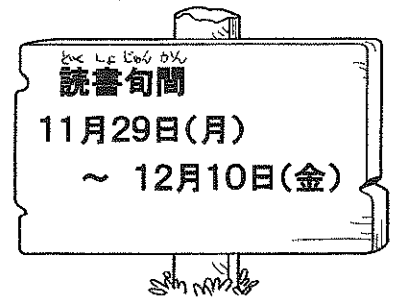
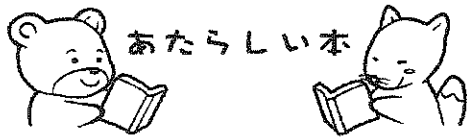


本はともだち

2021
11月の図書館だより

青木小図書館



『 ノラネコぐんだんラーメン屋さん 』 工藤ノリコ (白泉社)

ここは ワンワンちゃんの ラーメン屋さん。ノラネコぐんだんが
そとからみえています…。またまた なにか かんがえていますよ。

『 ともだちいっしゅうかん 』 内田麟太郎 作 降矢なな 絵 (偕成社)

げつようびは ともだちと かようびも ともだちで…
キツネと オオカミと ともだちのいっしゅうかんを うたで …♪♪

『 こうさぎとおちばおくりのうた 』 わたりむつこ 作 でくねいく 絵 (のら書店)

おーくれおくれ おーちばおちば てんまでおくれ！
かがやく秋の森で、お祭りの行列についていったこうさぎたちは…

『 きつねのぱんとねこのぱん 』 作・小沢正 絵・長新太 (世界文化社)

きつねのぱんやと ねこのぱんやが ありました。どちらのぱんが おいしいか？
きつねは ねこのぱんやのぱんを たべてみて…
ねこは きつねのぱんやのぱんを たべてみて…

『 ふしぎな月 』 富安陽子 文 吉田尚令 絵 (理論社)

海に、町に、ふしぎな月がのぼる時、おどろきに満ちた世界が広がる—

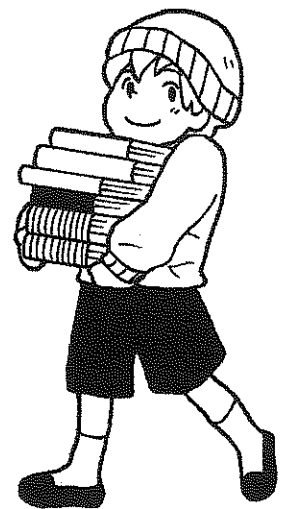
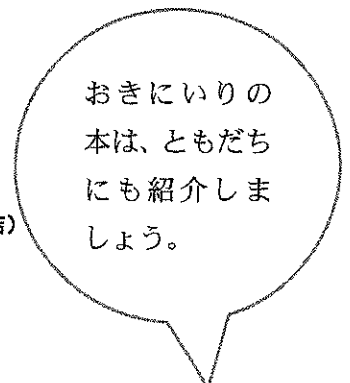
『 かがくのとも⑩ こんぶ 』 川井唯史 ぶん 成広のり子 え (福音館書店)

『 ぼくとがっこう 』 谷川俊太郎 文 はたこうしろう 絵 (アリス館)

うちにいるとぼくはこども ぼくはぼくでいられる
がっこうにいくとぼくはせいと ぼくはおおぜいのなかのひとりになる…

『 ドライバース マイルズ 』 ジョン・パーニンガム/絵 谷川俊太郎/訳 (BL 出版)

さんぽがきらい、ドッグフードがきらい、あめがきらい、
いぬのマイルズがすきなのは くるまをうんてんすること！？



『よあけ』 あべ弘士 (偕成社)

原生林を流れる川を旅する 老人と孫 大いなる自然の中で満たされるとき

『かえってきた ネッシーのおむこさん』 角野栄子・作 西川おさむ・絵 (金の星社)

ふるさとのみずうみをすくうため、かいじゅういつかはだいいどう。
たいへん！たびのとちゅうで赤ちゃんがさらわれた！

『おさるのゆめ』 いたうひろし 作・絵 (講談社)

ゆめをみているおさるのおはなし。ゆめのなかで ゆめをみると どうなるのかな？

『魔女のマジランさん 世界一まずいクッキーの秘密』 石井睦美・作 柊田千秋・絵 (ポプラ社)

ミサトの町の商店街「アカシア通り」に、ふしぎなお店ができました。

<世界一まずいクッキーの店 マジラン>

お店のおばあさんからクッキーを買うとしあわせになる、というわさで学校じゅうもちきりです。
ある日、ミサトがお店の中をのぞくと…。

『トムと3時の小人』 たかどのほうこ・作 平澤朋子・絵 (ポプラ社)

つとむが古道具屋でみかけた1さつの赤い本『トムと3時の小人』。

読みたい！どうしても読みたい！

これは、つとむの物語。そして、トムの物語。

『さよならのたからばこ』 長崎夏海 作 ミヤハラヨウコ 絵 (理論社)

あしたはいよいよおひっこし。島をでて東京にいくんだよ。

きょうはともだちと さよならするための だいじな一日…

からっぽだった ところに たからもの いれた

『イアリーの魔物 1 フラマンダー』 トーマス・テイラー 代田亜香子/訳 (小学館)

夏はにぎわう観光地、でも、冬になると濃い霧につつまれ不思議なことが起こる
海辺の町イアリー。ある冬の日、この町の「魔界ホテル」で忘れもの係をしている
少年ハービーのもとへ、自分自身が「忘れ物」だという少女がやってきて…。

『黄色い夏の日』 高樓方子 木村彩子 画 (福音館書店)

古びた洋館、そこに住む老女、鍵のかかった日記帳。

キンポウゲの咲く真昼の庭で、少年は一人の少女と出会う。

『6年1組黒魔女さんが通る！！⑮ 黒魔女さんと受験の神様』 石崎洋司/作 亜沙美/絵 (講談社)

『まるで魔法のような本当の話』 TERUKO (くもん出版)

物語屋が眠れないお姫様に聞かせる、まるで魔法のようだけれど本当の30話。

